定期予防接種スケジュール

令和8年4月　浦添市　作成

種類	ワクチン名	費用	接種済みチェック	乳児期									幼児期								学童期										
				誕生	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6~8か月	9~11か月		12~14か月	15か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	
	5種混合 [DPT+不活化ポリオ(IPV)+ヒブ(Hib)]	無料	□ □ □			①	②	③					④												①						
							生後2か月～1歳未満の間に5種混合ワクチンを20日以上の間隔をおいて3回初回接種終了後、6か月以上の間隔をおいて(標準的な接種間隔として1年～1年6か月)、追加接種を1回														2期:11～12歳で2種混合(DT)を1回 (標準接種年齢は11歳)						
	BCG	無料	□						①					標準は生後5か月～生後8か月の間に1回																	
	麻しん・風しん(MR)	無料	□ □										①				②														
													1期:生後12か月～2歳未満までに1回 2期:6歳になる年度の4月から3月の間に1回(小学校就学前の1年間)																		
	日本脳炎	無料	□ □ □ □														①②	③					④								
																	1期初回:3歳児に6日以上の間隔で2回 1期追加:初回接種終了後、6か月以上の間隔をおいて4歳児で1回 (すべて7歳6ヶ月までに接種)																
	小児肺炎球菌	無料	□ □ □ □			①	②	③					④								※接種開始年齢によって必要な接種回数が異なります。 1歳未満の初回接種が生後7か月以上1歳未満の者:3回接種 2歳未満の初回接種が12か月以上2歳未満の者:2回接種 初回接種が2歳以上の者:1回接種					①の接種は6か月までに、②③の接種は1歳になる前までに接種しましょう。					
						3回(27日以上間隔)							生後12か月以降(標準的には生後12～15か月)に3回目終了後、60日以上の間隔をおいて1回																			
	ヒトパピローマウイルス (子宮頸がん予防ワクチン) 〔9価〕	無料	□ □ □ ※2回接種で可能な場合あり										接種する年齢により接種回数が異なります。詳細は 厚労省 HPV で、ご確認ください。								対象:12歳になる年度の初日～16歳になる年度の末日までの間にある女子 標準的な接種年齢:中学1年生相当年齢										
																									①② ③						
	水痘(水ぼうそう)	無料	□ □		生後12か月～15か月に達するまでの間に1回接種後、3か月以上の間隔をおいて(標準的な接種間隔として6ヶ月～1年)、生後36ヶ月に至るまでの間に2回目接種									①			②																
	B型肝炎	無料	□ □ □			①	②			③											1歳未満のお子さんを対象とし、1回目から2回目は27日以上の間隔をおいて接種。1回目から3回目は139日以上の間隔をおいて接種。										
	ロタウイルス	無料	□ □			①		②					1価ワクチン:生後6週～24週の間に4週間以上の間隔を開けて2回接種																		
			□ □ □										※1価・5価どちらも1回目は、14週6日までに接種																		
						①		②		③			5価ワクチン:生後6週～32週の間に4週間以上の間隔を開けて3回接種																		

参考:「日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール」

【表の見方】

は望ましい時期の例、①②などはワクチンの種類ごとに接種の回数を示しています。

は定期接種として可能な時期です。

※実際に接種する予防接種とスケジュールについては、かかりつけ小児科医に相談しましょう。

※法令等の改正に伴い、スケジュールが変更されることがあります。